

21 練児字第 10321 号
平成 21 年 11 月 9 日

練馬区長 志村 豊志郎 様

練馬区立保育園運営業務委託事業者選定委員長
健康福祉事業本部児童青少年部長 中村 哲明

練馬区立平和台保育園運営業務委託事業者選定について（報告）

練馬区立平和台保育園運営業務委託事業者を下記のとおり選定しましたので報告します。

記

練馬区立平和台保育園運営業務委託事業者
株式会社 小学館集英社プロダクション
東京都千代田区神田神保町二丁目 30 番地
法人設立 昭和 42 年 6 月 26 日
代表取締役 八木 正男

練馬区平和台保育園運營業務委託事業者選定委員会

1 委員

| | |
|--------------|----|
| 学識経験者 | 2名 |
| 有識者 | 2名 |
| 練馬区立保育園園長経験者 | 1名 |
| 児童青少年部長 | |
| 保育課長 | |

2 選定委員会の経過

第1回選定会議 平成21年8月25日(火)・26日(水)

- ・平和台保育園現地視察

第2回選定会議 平成21年9月12日(土)

- ・オブザーバー参加確認
- ・選定委員会の役割確認
- ・事業者選定方針について確認
- ・審査基準表について確認
- ・現地調査部会報告
- ・税理士による事業者の経営診断結果を報告

第3回選定会議 平成21年9月13日(日)

- ・事業者プレゼンテーション
- ・園長候補者等ヒアリング

第4回選定会議 平成21年9月16日(水)～10月26日(月)

- ・選定委員による現地調査

第5回選定会議 平成21年11月2日(月)

- ・委託事業候補者選定

練馬区立平和台保育園運営業務委託審査採点表

総合採点表

| | 配点 | 株式会社小学館集英社プロダクション | |
|--------------------|------|-------------------|-------|
| A 提案書等による審査 | 605 | 409 | 67.6% |
| B 現地調査による審査 | 320 | 232 | 72.5% |
| C 園長候補者ヒアリング等による審査 | 300 | 210 | 70.0% |
| 合 計 | 1225 | 851 | 69.5% |

[選定の経過]

練馬区立保育園運営業務委託事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、平和台保育園に応募のあった2事業者について、平成21年8月25日（火）・26日（水）の第1回選定委員会開催から、事業者によるプレゼンテーション、園長候補者等に対するヒアリング、および選定委員による現地調査を経て、11月2日（月）の事業者選定に至るまで計5回の会議を行った。

1 平成21年8月25日（火）・26日（水）の第1回目の選定委員会では、選定委員による平和台保育園の現地視察を行った。

2 平成21年9月12日（土）の第2回目の選定委員会では、保護者代表のオブザーバー参加について、選定委員会の役割と位置づけ、および選定委員の合議により事業者を決定することとする「選定方針」を確認した。

また、応募事業者については、2事業者から応募があったと報告を受けた。さらに、応募事業者の運営する保育施設を実地に調査するため選定委員会の下に設置した区立保育園長、保育課支援調整係（係長・主査）および保育課栄養指導担当係長で構成する「現地調査部会」の調査報告および税理士による事業者の経営診断の結果の報告を受けた。

3 平成21年9月13日（日）の第3回の選定委員会では、平和台保育園の保護者が参観する中、2事業者のプレゼンテーションを実施した。

その後、選定委員による園長候補者と事業者へのヒアリングを行った。

4 平成21年9月16日（水）～10月26日（月）の第4回の選定委員会では、選定委員による各事業者の運営する保育園の視察を行った。

5 平成21年11月2日（月）の第5回の選定委員会では、評価結果については、合議体として結論を出すこととし、各委員の評点状況に基づき項目ごとに評点とすることについて確認した。

「A 提案書等による審査」、「B 現地調査による審査」、「C 園長候補者等ヒアリングによる審査」の順に、審査基準表（採点表）の評点分布を見ながら論議を行った。

各事業者についての主な意見・指摘等は、次のとおり。

A事業者

- ・園長候補者は、プレゼンテーション・ヒアリング時は固さがあったが、現地視察では生き生きとした雰囲気で見守りが持てた。
- ・既存園は子育て支援事業も運営している。
- ・既存園の職員が応募していることを知らないなど、職員の人材確保に不安が残る。
- ・虐待マニュアルが未策定。

B事業者

- ・提案書類は、よくまとまっており評価が高い。
- ・法人が自治体等から引き継いだ保育園には、委託前の保育を真摯に引き継ぐ姿勢がみえる。
- ・事業者の安定度（人事、運営基盤）が高い。
- ・既存園では、法人本部が深く関わりを持ち、運営を支援している。法人のサポート体制に期待できる。
- ・園長候補者は認可保育園の園長を長く勤め、経験が豊かである。
- ・事業者からの聞き取りでは、園長候補者の役割は、園全体を高い視点から、園運営は円滑か、近隣とのコミュニケーションなどを見ることになる。副園長候補者の役割は、保育士との連携、調理師との連携などを総括することとなる。
- ・副園長候補者は意欲的で好感が持てる。副園長候補を評価する項目がないが、項目があればさらに加点できる。
- ・細かい保育内容については、準備委託期間で十分な引継ぎを行うことが望まれる。

総合的な評定からは、法人のサポート体制、安定度などの面から、B事業者の株式会社小学館集英社プロダクションを平和台保育園の運営を委託する事業者として選定した。